

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画	行動計画
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	協働による行政運営の中で、住民団体等の活動推進については、期間中コロナ禍の期間もあったが、概ね計画どおり実施できていると評価する。但し、消防総務課が担当する「実効性のある防災訓練の実施」警防課が担当する「救命率の向上を目的とした救命講習の実施」は、コロナ禍の影響があったと思われるが、命を守るための取り組みであることを考えると、目標に掲げる参加人数を大幅に下回った。コロナ禍前の参加人数の水準に戻すように努力されたい。
		② 指定管理の推進	公の施設の指定管理の推進については、費用対効果を適切に判断し、計画・実施をされたい。本制度の適切な評価を定期的に実施していることを評価する。その結果、期間中に実現したものはなかったが、安易な制度導入を決定するのではなく、引き続き慎重に検討されたい。
		③ 市政情報提供の強化	本期間中、市政情報提供については、概ね計画どおり、またそれ以上に実施できていると評価する。今後、さらに広報誌やホームページの充実や見やすさ・分かりやすさ等に留意し、取り組んでもらいたい。特に、生命にかかわる情報(防災、避難場所等)や財産の保持(詐欺や窃盗等)に関わる内容については、さらなる充実を期待したい。また、若い世代への情報発信をより一層戦略的に取り組んでほしいと考える。
		④ 広聴活動の推進	期間中の広報活動の推進については、計画どおり実施されてきたと評価する。引き続き、各事業の充実を図っていただきたい。
		⑤ 外部の視点による評価の推進	期間中は、外部の視点による評価の推進については、「総合戦略評価」ならびに「行政改革の評価」ともに計画どおり実施されていることを評価する。行政改革推進の取り組みは令和6年度から総合計画に包含されるが、こうした外部の委員から示された意見を参考に、その中で今後の行政運営に生かしてもらいたい。
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進	期間中、業務委託の推進について、上下水道の料金業務等委託事業については、長年にわたり検討がなされているが未だ実現に至っていない。しかしながら、導入に当たっては関係する行政機関と連携し、慎重に進めることが望ましいと考える。文化施設の窓口業務については、導入を実現できたことは評価できる。
		② 計画行政の推進	期間中の計画行政の推進については、ほぼ計画どおり実施していることを評価する。
		③ 組織再編	期間中は、必要に応じて適切に組織の再編がなされてきたと判断する。
		④ 業務のシステム化の推進	期間中、業務のシステム化の推進については、概ね計画どおり実施できている。但し、行政DXの推進に伴うペーパーレス化については、今後の課題であるとする。
		⑤ 行政手続の簡素化	期間中の行政手続の簡素化については、導入に時間を要したのもあるが概ね計画どおりに実施できたと評価する。引き続き、市民のための行政手続の簡素化への改善を求めたい。
		⑥ 事務事業の見直し	事務事業の見直しについては、期間中コロナ禍が発生し一時期目標どおりの実施が出来なかったようであるが、徐々にその状況も改善されつつある。今後もさらなる努力を期待する。
		⑦ 広域行政の推進	広域行政の推進については、ひとつの地方自治体で実現できるものではないため、引き続き他の地方自治体とも協議・検討して効率かつ効果的な広域行政を推進していただきたい。「消防機能の広域化事業」は、長く検討・協議されてきたが、この期間中に実施の目処を立てたことは評価したい。
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編	期間中、公共施設等総合管理計画の策定・推進については、段階的に取り組まれてきた。また、物価の高騰等の外的環境の変化があり予測不可能状況が起こったといえるが、現場レベルでできる限りの努力が必要であると考える。
		② 健全な財政運営	期間中の市の財政運営については、概ね健全に運営されてきた。引今後も引き続き、健全な財政運営を行うように努力されたい。
		③ 収納対策の推進	期間中の収納対策の推進については、改善を重ねながら計画に則り適切に事業運営されていると評価する。
		④ 新たな自主財源の確保	期間中の新たな自主財源の取り組みは、改善を重ねながら適切に取り組んでいるものと評価する。
		⑤ 受益者負担の適正化	期間中の取り組みについては、適切な対応を行っているとして評価する。
		⑥ 職員定数の適正化	期間中の職員の定数の適正化については、ほぼ適正に行われていると評価する。
		⑦ 職員資質の向上	期間中の職員の資質向上については、研修も含め概ね適切に実行されていると評価する。「個人情報保護・情報公開制度研修会」ならびに「契約事務担当者研修会」の重要な研修について、改善の努力が見られないのは残念である。

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画		意 見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	①	住民団体等の活動支援の推進	○各コミュニティセンターの行事については、参加人数だけでなく、毎年の反省の元に「新しく始める事業」「今年度限りで終わる事業」の明記はできないのでしょうか(2) ○自治会とまちづくり推進組織の情報交換について、コロナ化前を含め、毎年実施目標が2回であるにもかかわらず、毎年1回の実施であることを考えると、実際どのようにしたいかの理解に苦しみます(3上) ○各種団体との連携については、社会福祉課と高齢福祉課は別項目にすべきではないでしょうか(5上) ○住みよい環境整備の促進について、参加者は清掃ボランティアという待遇でよいのでしょうか(6下) ○観光ボランティアについて、リーダーでやっていただいている人には、なんらかの報酬は必要ではないでしょうか(7下) ○焼き物制作の指導者育成と活動支援について、今のままでは、指導者の高齢化に伴い活動が縮小される可能性が高いため、活動費等において今以上のバックアップは望めないのでしょうか(9上) ○普通救命講習については、1回受けたからいいというものではないため、いろいろな機会を利用して、もっともっと多くの人の参加を呼び掛けて欲しい(12)
			② 指定管理の推進	
			③ 市政情報提供の強化	○地域情報について、いろいろな会合で、何か質問をすれば「ホームページ」をご覧くださいと言われます。今の高齢化社会で高齢者のパソコン及びインターネットの普及率をどのように考えてみえるのでしょうか？パソコンがなければスマホとはいわれるのですが、小さな字をみようと思いませんという声を聞きます。今の高齢者に対する対応どのように考えてみえるのでしょうか。ここで提案です各コミュニティセンターに数台のパソコンを設置し、「ホームページ」を閲覧できる環境を整えるとともに、教えていただける環境は無理なのでしょうか(16)
			④ 広聴活動の推進	○アンケート結果が、過去最高で49.2%というのはいかがなものでしょうか。少なくとも50%をこえるようなアイデアはないのでしょうか(23上) ○公募委員制度については、積極的に発言される方が多いため、今後も継続をすると良いと考えます(23下)
			⑤ 外部の視点による評価の推進	○外部評価は必要だと思います(24)
	(2) 簡素で効率的な行政運営	①	業務委託の推進	
			② 計画行政の推進	○施策ごとの成果指標は明記すべきではないでしょうか(28)
			③ 組織再編	○大きな再編成については、混乱を生じることも考えられますので数年先までは今のままでと思うのですが、重点課題解消のためであるならば、ピンポイントの編成は必要であるかと考えます(32)
			④ 業務のシステム化の推進	○ペーパーレス化は必要でしょうか？目視での資料確認はたいへん重要だと考えます(37下)
			⑤ 行政手続の簡素化	○窓口配置の見直しについては、毎年「実施」となっていますが、私たちがわかるような変化になっていますか(39上)
			⑥ 事務事業の見直し	
			⑦ 広域行政の推進	○新たな広域の目標スケジュールは、「検討」ではなく、どの事業をどのようにどこまでするのかといった具体的な明記が必要ではないでしょうか(42)
	(3) 持続可能な行政運営	①	公共施設の見直し・再編	
			② 健全な財政運営	○介護保険事業について、介護予防・認知予防、通所型Bなど、今以上に高齢者が楽しんでもできるプログラムを望みます(49下)
			③ 収納対策の推進	○滞納者は、各課ごとになぜ滞納になるかの分析はされているのでしょうか(52)
			④ 新たな自主財源の確保	
			⑤ 受益者負担の適正化	○受益者負担の適正化を図ることは当然であり、検討したから「◎」という考え方はどうなのでしょう(59)
			⑥ 職員定数の適正化	
			⑦ 職員資質の向上	○研修に関する取り組みが、全体に薄くありませんか。(63) ○個人情報の定義は、年々変わってきているように感じます。目標設定が3年以内の受講者というのはいかがなものでしょうか(63下) ○教職員の研修参加者目標の215人は、全教職員の何%にあたるのでしょうか(68上)

委員名： XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画		計画期間全体を通しての評価、意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	①	住民団体等の活動支援の推進	・行政と市民、市民同士の協働のまちづくりのため、各種の組織団体との連携を取り組み、積極的な活動の中に、商工会議所としての商工に関する団体との連携も今後必要になって行くと考えられる。
		②	指定管理の推進	・指定管理制度の対象先施設について、適切に運用されているのは評価できます。商工会議所としては、広く市民、会員に対しての広報活動に徹し、施設利用をうながして行きたい。
		③	市政情報提供の強化	・市政情報については、商工会議所でも非常に注目していますので、当所にでも連携して情報発信出来たらよいと考えます。
		④	広聴活動の推進	・市政直行便BOXやSNS等により、市民の声を積極的に収集している事は評価できます。特にSNS等は、若者向け発信に最適と思慮します。又、QRコード添付の徹底も何かと利用可能と思慮出来ます。
		⑤	外部の視点による評価の推進	・年度評価シートに記入した通り、外部からの意見を広く取り入れ、共有されているのを継続して頂きたいです。
	(2) 簡素で効率的な行政運営	①	業務委託の推進	・特に問題のある「上下水道料金業務委託事業」については広く一般に公募、プロポーザル方式をとるのも一考と思います。
		②	計画行政の推進	・評価致します
		③	組織再編	・評価致します
		④	業務のシステム化の推進	・全てペーパーレス化は必要でしょうか？重要な目視資料も必要と考えます。
		⑤	行政手続の簡素化	・評価致します
		⑥	事務事業の見直し	・評価致します
		⑦	広域行政の推進	・他の地方自治体との協議、検討して効率かつ効果的な広域行政を推進していただきたい。特に「観光の広域化」においては「瑞浪」をアピール出来る絶好のアイテムと考えます。
	(3) 持続可能な行政運営	①	公共施設の見直し・再編	・公共施設の状況を把握し、長期的視点にたって国の指針のほか、再編成プランや個別施設計画を再度見直し、広く市民に発信し、理解を深めていく。又、内容によっては施設の見直し・再編・取り下げも必要と思います。
		②	健全な財政運営	・将来に渡り、人口減少及び事業所減少に伴う財政は困難になると予想されますが、健全な財政運営を期待致します。
		③	収納対策の推進	・新規滞納者に対する早期督促が一番大切な対応と思慮されるので、更なる強化を望みます。
		④	新たな自主財源の確保	・総意工夫により、自主財源確保の努力の取り組み姿勢を評価します。バナ-広告等の取り入れ等も如何でしょうか。
		⑤	受益者負担の適正化	・各種使用料、手数料については、公平性及び明確性の観点から適正な価格検討を継続して頂きたい。
		⑥	職員定数の適正化	・定年年齢の段階的な引き上げ等により適正な定数化に努めて頂きたい。
		⑦	職員資質の向上	・「公平・公正な人事評価」を行うに当って、各個人の共通な目標管理シートの様な指標を利用している等、具体的なコメントが必要と思います。

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画	計画期間全体を通しての評価、意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	実施主体の課によって、目標設定が濃淡がある。コロナ禍中では動員数が見込めない場合は理解できるが、明らかに参加数など増加しているのみも関わらず昨年と同じ目標設定とするのはどうなのか。前年度の実績に応じて目標設定を行う必要があるのではないか。
		② 指定管理の推進	特になし
		③ 市政情報提供の強化	全体的に情報提供の強化が見受けられる
		④ 広聴活動の推進	特になし
		⑤ 外部の視点による評価の推進	特になし
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進	上下水道料金業務等委託事業について検討のまま6年間が経過している、実施に進まない理由が明確であるならば、委託事業そのものを見直してもよいのでは
		② 計画行政の推進	特になし
		③ 組織再編	特になし
		④ 業務のシステム化の推進	全体的にシステム化が進みつつはある点は評価できる、一方必ずしもペーパーレス化が必要ではないものもあり、新旧うまく融合して運用出来ると良いのでは。
		⑤ 行政手続の簡素化	順次オンライン化、無人化が進めるよう推進行ってほしい
		⑥ 事務事業の見直し	特になし
		⑦ 広域行政の推進	特になし
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編	都市公園施設の維持管理に関するコスト縮減については、外部的要因による削減できなかったと思われるため、仕方ないと思われる
		② 健全な財政運営	特になし
		③ 収納対策の推進	特になし
		④ 新たな自主財源の確保	ふるさとみずなみ応援寄付金について、確実種類、量が増えてきており評価できる
		⑤ 受益者負担の適正化	特になし
		⑥ 職員定数の適正化	過去目標を下回っているにも関わらず◎評価が続き、上回っている令和2年では○評価となるが一貫性がないのでは
		⑦ 職員資質の向上	年次有給休暇取得数は毎年増加はしているが、ここで求められることはすべての職員が目標日数を取得できることにあり、実績として平均取得日ではなく、目標を下回った数値を表記の方が適切ではないか

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画	計画期間全体を通しての評価、意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	各種団体等の活動支援が行われるようになり、より安心して、活動に参加できるようになりました。
		② 指定管理の推進	指定管理制度を導入した施設が多く市全体の経費・業務等の簡略に結びついたことよかったですと思います。ただ導入後の運営内容の見届をお願いします。
		③ 市政情報提供の強化	情報提供が市民に広がり、行政と市民間の距離が縮まったように思います。
		④ 広聴活動の推進	多様化する市民のニーズに対応した盛沢山の方法が取られています。
		⑤ 外部の視点による評価の推進	専門家をも含めた中での評価はより確かなものになったと思います。
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進	
		② 計画行政の推進	第6次瑞浪市総合計画のページにリンクさせ、より分かりやすい形でホームページに公表し浸透できたことがよかったですと思います。
		③ 組織再編	時代に合った大規模な組織再編成されたことはよかったですと思います。それに慣れるまでには時間がかかりそうです。
		④ 業務のシステム化の推進	事務・業務負担の軽減に繋がったことはよかったですと思います。
		⑤ 行政手続の簡素化	色々な方法で簡素化に結びつき、生活に便利性が増したようです。
		⑥ 事務事業の見直し	推進会議から提出された意見が、反映された事、協働・連携ができている証だと思います。
		⑦ 広域行政の推進	少子高齢化が進む中広域行政の効率的な対応に力を注がれた事に感謝します。
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編	施設の老朽化が、少子高齢化が進む中、より効率的な見直しができたと思います。
		② 健全な財政運営	持続可能な市を保つための見届と見直しが細部までなされ、その努力が伺えます。
		③ 収納対策の推進	細部にいたり納税方法工夫努力に頭が下がります。
		④ 新たな自主財源の確保	広告記載の場集の周知に、少しずつではありますが、申し込みがあり、財源確保に結びつけられた事。
		⑤ 受益者負担の適正化	
		⑥ 職員定数の適正化	職員定数の適正化・育児休業職員への配慮・配属(たとえば管理栄養士の資格保持者の職員の配属移動)で多業務の効率化・簡素化にも結びつけられたと思います。
		⑦ 職員資質の向上	ニーズに合わせた研修が的確に行われました。

委員名: XXXXXXXXXX

基本方針	行政改革の柱	行動計画	計画期間全体を通しての評価、意見
行政の『質』の向上	(1) 協働による行政運営	① 住民団体等の活動支援の推進	自治会とまちづくり推進組織への支援は行っているが、今以上に参加人数を増やし発展が必要と思う。
		② 指定管理の推進	指定管理、23施設が市民にとって利用しやすい様運営して下さい。
		③ 市政情報提供の強化	広報等での情報発信を毎月毎回工夫をして取り組んでいるのが解ります。今後も内容充実に期待。
		④ 広聴活動の推進	色々と努力している様です。結果が伴い成果に繋がって欲しいです。
		⑤ 外部の視点による評価の推進	自己評価をしっかりとした上で、外部評価を真摯に受け止める事は大事。
	(2) 簡素で効率的な行政運営	① 業務委託の推進	民間業者に委託する事は良いが、正しく業務を行っているかのチェックは必要。
		② 計画行政の推進	課題に向き合い評価していく事は大事。
		③ 組織再編	時代のニーズに合った組織編成をこれからも必要。
		④ 業務のシステム化の推進	電算化・マニュアル化はとても必要だが、行うのは人なので、それに対応出来る様向上して欲しい。
		⑤ 行政手続の簡素化	オンライン申請、キャッシュレス化が進み手続き等も簡単になりました。それらが使えない市民を取り残さず対応を。
		⑥ 事務事業の見直し	外部評価によって効果検証が行われ、事業の見直し、実効性に影響を与えられたと思います。
		⑦ 広域行政の推進	広域連携を行う事で、少子高齢化、人口減少等の問題解決が見い出せるのではないのでしょうか。
	(3) 持続可能な行政運営	① 公共施設の見直し・再編	公共施設等の維持管理を今後も必要経費を確保して安心・安全に使用できるように。
		② 健全な財政運営	人口減少に伴い、財政は困難になるが、健全な財政運営をお願いします。
		③ 収納対策の推進	収納向上の努力が認められる。さらなる収納率アップに取り組んで頂きたい。
		④ 新たな自主財源の確保	総意工夫により、今以上の自主財源確保の努力を期待。
		⑤ 受益者負担の適正化	今後も物価の動向に注視しながら、市民が納得いく様努力して下さい。
		⑥ 職員定数の適正化	各年度、適正人数はほぼ確保している。今後も育児休業が積極的に取れる様計画して下さい。
		⑦ 職員資質の向上	人材確保はなされ研修等でさらなるモチベーションも上がるでしょうが、まずは瑞浪市職員として、仕事を好きに。